慶 弔 規 程

(目 的)

第 1 条 この規程は、公益社団法人札幌西法人会（以下「本会」という）の慶弔に関する必要な事項を定めるものである。

(慶 賀 金)

第 2 条 本会役員等に、次の各号に定める慶事があったときは、それぞれ各号に定める祝金を送る。

(1) 納税表彰の受賞

① 財務大臣表彰	1 万円	祝 電
② 国税庁長官表彰	1 万円	祝 電
③ 国税局長表彰	1 万円	祝 電

(2) 叙勲及び褒章等受賞者 1 万円 祝 電

(3) その他の慶事 その都度会長が決める

(弔 慰 金)

第 3 条 本会の役員等が死去した場合は、それぞれ次の各号の弔慰金等を贈る。

(1) 会長、副会長 1 万円 供 花 弔 電

(2) 理事、監事 1 万円 供 花 弔 電

(3) 支部役員 弔 電

(4) 役員等の直系（配偶者、親、子） 弔 電

(5) 本会に功労があった役員等 弔 電

(見 舞 金)

第 4 条 本会の役員等が病気、傷病のため一ヵ月以上入院した場合又は地震、火災、風水害の被害を受けた場合は、会長が金額を定めて見舞金を贈ることができる。

(関係機関、友誼団体行事)

第 5 条 本会と友誼関係にある団体及び関係機関の長又は長に準ずる職にある者に第 2 条乃至第 4 条の慶弔事があり、会長の出席を要するものは 1 万円及び祝電又は弔電を贈る。

2 本会と友誼関係にある団体の祝事等に当たっては、次の祝金等を贈る。

(1) 記念式典等 1 万円 祝 電

(2) 総会、例会 1 万円以内

(特 例)

第 6 条 特別の事情により、この慶弔規程により難しいときは、その都度会長が決める。

(届 出)

第 7 条 この規程により慶弔を表すことが生じたときは、関係者は遅滞なく必要な事項を本会事務局に届け出るものとする。

(改 廃)

第 8 条 この規程を改廃する場合は、理事会の決議を経て行うものとする。

附 則

1 この規程は、公益認定を受け移行の登記をした日から施行する。